

俳句

仕舞湯にくづれし柚子の匂ふかな
 馬頭 大金 キヌ
 榎田をひっくり返す耕耘機
 松野 鶴川 良子
 子等と行く長靴ばきの栗拾ひ
 松野 鈴木 君枝
 病める日々手鏡に見るあきざくら
 小川 小川のぶ子
 秋の灯や町史を膝にひもときぬ
 吉田 国安 薫
 いわし雲八十路一人の旅愁かな
 小川 桧山 華

短歌

黄昏のペテルブルグに雲垂れて空港寒く頬を雨打つ
 小口 影沢 よし
 コスモスの花に見惚るる束の間に浮雲ひとつ遠ざかりたり
 和見 小高 歌子
 近づける野分に速く飛ぶ雲に病の友の痛み乗せたり
 健武 佐藤 茂
 「かぜくさ」は風の心を知るらしきなよなよ靡きてかぜに頷く
 小川 郡司 喜恵
 柿の実の高く残りし二つ三つ夕映えに赤く輝きおるも
 小川 森島テフ子
 色褪せて風に吹かるる曼珠沙華の絢爛過ぎし安けき群生
 恩田 上杉 里子

川柳

良く言えば発展途上反抗期
 薬利 大嶮 克明
 食欲が年中あってそして秋
 北向田 小林やすこ
 マニュアルの通りの世辞がこそばゆい
 馬頭 松原悠起夫
 夫婦でもたまにお世辞の二つ三つ
 大山田下郷 佐藤 有紀
 収入のない日も動く腹時計
 谷田 岡崎 甫子
 ぜ口のような貯金利子にも腹立たず
 小砂 笹沼 季子



『なにができるの?』
 尾花紀子ほか／著 (岩波書店)
 インターネットってどんなことで役立つの?
 ネットの情報を見極めるいい方法はあるの?
 母親の視点に立って、ネットの安全な活用法を
 基本から、事例を中心にわかりやすく解説する。



『ツキコ』の月
 伊集院静／著 (角川書店)
 20世紀初頭のプエノスアイレスから、神戸、
 東京、そして満州へ。日本人移民として生れ育
 ち、やがて女優として大輪の花を咲かせたツキ
 コの軌跡を描く。森光子主演舞台「ツキコ」の月、
 そして、タンゴの原作。



『はる・なつ・あき・ふゆ』
 ドウブラフカ・コラノヴィッチ／さへ
 (評論社)
 アンナは田舎のおじいちゃんの家へ行くのがう
 れしくてたまらない。そこには、虫がたくさんい
 て、森にはたくさん動物たちの姿が…。季節の
 うつり変わりが美しく心にしみいる絵本。

- ◇『告白』 チャールズ・R・シエンキンス／著 (角川書店)
- ◇『楽しい健康ウォーキング入門』 園原健弘／著 (技術評論社)
- ◇『にぎやかな天地 上・下』 宮本輝／著 (中央公論新社)
- ◇『アカシア』 辻 仁成／著 (文芸春秋)
- ◇『卵一個、ふんのお祝い。』 川上弘美／著 (平凡社)
- ◇『葉っぱをまく虫 オトシブミの季節』 海野和男／作 (新日本出版社)
- ◇『宮里藍物語』 本郷陽一／編 (汐文社)
- ◇『カラスのはてな?』 たにうちつねお／え (福音館書店)
- ◇『ちびくま』 ヒアース・ハーパー／さく (ブロンズ新社)

「いつでも、どこでも、何でも、誰でも、がITの恩恵を」

※ユビキタス社会の実現を目指して

那珂川町におけるケーブルテレビ事業整備を計画中

～平成23年7月地上デジタル放送へ向けて～ Vol.2

※「ユビキタス」とは、どこにいても状況に応じて利用者の便宜を図ってくれる環境を、コンピューターや携帯電話、ICTタグ等による広範囲なネットワーク構築によって実現してしまうというもの。

ケーブルテレビ高度化事業は、平成二十三年七月に完全移行される地上デジタル放送に対応するため、馬頭地区では平成十八年度から平成二十年度までの三カ年計画でケーブルテレビの設備を高度化し、小川地区については合併後三年を目途にケーブルテレビを整備し、那珂川町においてケーブルテレビを活用した情報化を図っていくというものです。

先月号では、地上デジタル放送やケーブルテレビ高度化事業の内容について掲載しました。二回目の今回は、地上デジタル放送やケーブルテレビについて、素朴な疑問にお答えします。

地上デジタル放送

Q & A

Q1 デジタル放送になると映りがどう変わるの？

A1 今よりも鮮明になり、電波障害の影響が受けにくくなります。

画像の鮮明さは、標準的な「アナログテレビ」より「ハイビジョンテレビ」の方がさらに違いがわかります。



ゴースト画面

アナログ放送で見受けられる画面が二重、三重に重なってしまふ「ゴースト現象」や画面がちらちらと乱れる「ちらつき」がありません。

Q2 今見ているテレビでも見られるの？

A2 従来のテレビ（アナログテレビ）では、そのままでは見られなくなりますので地上デジタル放送受信用のチューナーが必要です。

なお、チューナーは、テレビ・ビデオ等一台ごとに必要となります。

《CTB加入者は》

チューナーの役割を併せ持つ「STB」（セット・トップ・ボックス）を準備します。

《一般家庭は》

デジタルテレビ（デジタルチューナー内蔵タイプ）：現在市販されているテレビは、ほとんどがこのタイプです）なら見られますが、デジタル対

応テレビ（デジタルチューナーがついていないタイプ）やアナログテレビでは、チューナーが必要となります。

また、アンテナがUHF（デジタル放送対応）でない場合は、アンテナを交換する必要があります。地域によっては、UHFアンテナに交換しても地上デジタル放送が見られない場合があります。

ケーブルテレビ

Q & A

Q3 「CATV」って何？

A3 「CATV」は「ケーブルテレビ」のことで、1ヶ所でのテレビ放送の電波を受信し、ケーブル（線）で各加入者に送信するシステムです。

個人でアンテナを整備する必要がなく、鮮明な画像がご覧いただけます。

また、ケーブルを利用して、告知放送やインターネット接続サービス、IP電話サービス等を行います。

Q4 「CTB」って何？

A4 「CTB」は「ケーブル・テレビ・ばと」のことで「Cable Television Bato」

の頭文字をとっています。「とちぎテレビ」や「エヌ・エイチ・ケー」などのような放送局の名称です。CTBの放送番組を制作、放送したり、NHKや民放の番組を送信している施設が「CTB放送センター」で、馬頭広重美術館の西側にあります。

（旧）馬頭町農村多元情報システム施設」として平成5年4月に開局しました。

なお、CTBの受信アンテナは、UHFの久瀬サテライト付近に立っています。

